

企業ブランド戦略支援で多面的な事業展開へ！【INPIT 神奈川県知財総合支援窓口】

企業情報

株式会社三笠

所在地	神奈川県横浜市		
ホームページ URL	https://www.kk-mikasa.co.jp/		
設立年	1968 年	業 種	製造業
従業員数	83 人	資本金	3,000 万円

企業紹介

当社は、創業 60 周年を迎える、靴下の製造・卸売をしている会社です。

その時々トレンドやニーズを柔軟に取り入れながら様々な靴下を開発しております。近年は天然の素材や染料にこだわった商品や健康に特化した商品の開発に積極的に取り組んでいます。奈良県に自社工場があり、自社ブランドの商品開発や販売拡大にも力を入れています。

相談のきっかけ

JETRO、INPIT 海外知的財産プロデューサーから連携の助言を受け、INPIT 神奈川県知財総合支援窓口で商標相談に見えました。海外ブランドを検討する中で企業ブランドロゴの国内商標登録ができていない課題があり、数十年使用してきた企業ロゴの見直し、商標戦略の相談から始めました。

支援概要

まずは企業ロゴマークの保護、権利化支援を行い、国内外の商標登録出願の手続きを行いました。次に、特許・意匠・商標の知財戦略支援を行い、社内での手続き、管理体制構築と強化を進め、加えて、中国を筆頭に東南アジア等の海外展開ブランド構築の支援を行い、事業展開に役立てられています。

さらに、知的財産の活用と保護・防御について、意匠権、商標権の侵害係争の対応支援を行い、係争の解決に向けての考え方・進め方を専門家の支援を活用して、経営判断に活かせるようになりました。

支援成果

これまで「商標登録は難しい」と判断され諦めていたハウスマークが商標登録となり、数十年使用してきたロゴマークを変更することなく使用継続が可能となりました。また、特許事務所任せだった商標出願手続きと管理を自社で行えるようになりました。現在は海外展開ブランドを検討しており、最初に中国のブランド商標が決まり、事業展開に役立てています。



企業コメント

知財に関することはどのような内容でも親身にご相談に乗ってください、いつもの確なアドバイスをいただけるので、当社のような中小企業にとっては、大変心強い存在です。知的財産を活用してブランディングや販路拡大を検討されている方は、INPIT 神奈川県知財支援窓口にご相談されることを強くお勧めいたします。

窓口担当者コメント（氏名：安食 静二）



靴下を主な製品として、様々なアイデア商品を展開しています。長く使用してきた企業ロゴマークの商標権の確立は CI（コーポレートアイデンティ）戦略に有効であり、自社ブランド製品による事業拡大を期待しています。当窓口でも支援を続けていきたいと思っております。